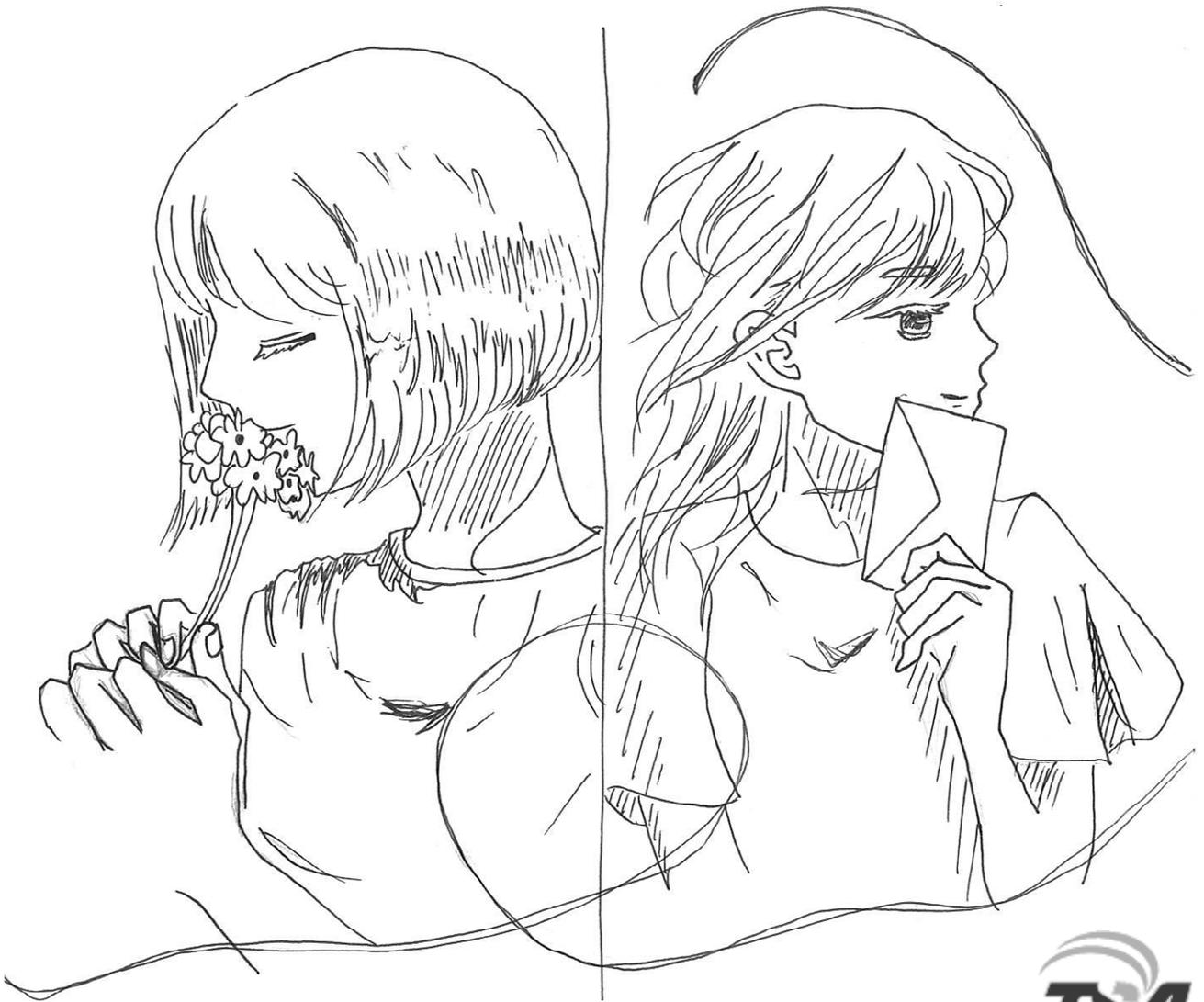


立教184年

春の学生おちばがえりの手引き



主催 春の学生おちばがえり実行委員会
天理教学生担当委員会



立教183年12月25日発行 (520部)

「立教 184 年 春の学生おぢばがえり」

開催内容

【趣 旨】 道に繋がる学生がおぢばに心を繋ぎ、おぢばの尊さやおぢばがえりの大切さを感じる。そして、おぢばから聞かせていただくお話を心に治め、共に次代を担うようぼくへと成人していくことを誓い合う場とする。

【スローガ^ン】 次代を担うようぼくへ

【参加対象】 高校生（新 1 年生を含む）、大学生、短期大学生、専門学校生、大学院生等

【内 容】 ◆ 「道の学生おぢばがえり推進期間」
◆ 「道の学生オンラインの集い」

◆ 「道の学生おぢばがえり推進期間」

〈ねらい〉 それぞれの一年間のお礼を申し上げ、おぢばがえりができる喜びを味わう。

そして、その喜びを持って3月28日の「道の学生オンラインの集い」に臨む。

〈期 間〉 立教184年（令和3年）2月1日～3月25日

※期間外でのおぢばがえりは「道の学生おぢばがえり推進期間」の帰参加者としての集計は行いません。

〈内 容〉

- ・個人や少人数での帰参加を推奨します。
- ・帰参加報告は、境内掛本所に「帰参加報告書投函ボックス」と「帰参加報告書記入所」を設置（2月1日～3月25日）します。そちらで個人や少人数のグループごとに報告を行ってください。また、スマートフォン（Web〈Happist〉内の特設ページ）での帰参加報告も検討中です。
- ・本部月次祭に合わせての参拝は、その都度の教会本部からの発表に沿ってください。

〈帰参加についての注意点〉

- ・「道の学生おぢばがえり推進期間」では、個人もしくは少人数単位での帰参加を推奨いたします。おぢばがえりをされる際には、政府や各自治体から発表される最新の情報を確認されるとともに、次の内容を参考にいただき、感染対策に十分ご配慮くださるよう、お願いいたします。（令和2年12月15日現在の情報に基づいています）

○本部神殿に参拝する際には

- ・昇殿の際は、各礼拝場基壇に設置されているアルコール消毒液で手指を消毒する。
- ・殿内では、ほかの参拝者との間に、十分な間隔（前後左右できるだけ2メートル、最低1メートル）をあけて座る。
- ・おつとめ中もマスクを着用する。
- ・トイレの後は、石けんを使って丹念に手を洗う。
- ・下足置き場で靴を履くときは、各自で靴べらを使用する。

○移動の際には

【マイクロバスなどによる帰参について】

- ・座席位置の間隔を空けるなどソーシャルディスタンスに配慮をする。
- ・マスクを着用し、会話を控えめにする。
- ・大声による会話はしない。
- ・乗車時及び再乗車時における手指の消毒を徹底する。
- ・乗降車時に通路に立ち列ができないよう、少人数ずつ乗車、降車を行う。
- ・可能であれば、手すり等複数の利用者が接触する可能性のある部分の消毒を行う。
- ・外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、更に利用者の協力を得て、随時窓の開放をすることによる車内換気を徹底する。
- ・車内における飲食は、できる限り避ける。

【鉄道による帰参について】

- ・マスクを着用し、会話を控えめにする。
- ・可能な範囲で、混雑時間帯を避け、比較的空いている車両又は列車を利用する。
- ・乗車券発売、案内等の窓口等に列を作る際には間隔を開ける。
- ・可能な範囲でキャッシュレス決済を利用する。

【旅客船による帰参について】

- ・マスクを着用し、会話を控えめにする。
- ・設置されているアルコール消毒液で手指を消毒する。
- ・ターミナル内のカウンターや、船内等において、乗客間の一定距離を取る。
- ・切符売り場や船内売店においては、可能な範囲でキャッシュレス決済を利用する。

○信者詰所に滞在する際には

- ・詰所内での三密を避ける。
- ・手洗いを徹底するとともに、アルコール消毒液で手指を消毒する。
- ・マスクを着用する。

- ・長期滞在者（詰所勤務者、修養科生、長期ひのきしん者、専修科生）と、短期滞在者（参拝、また別席を運ぶために宿泊する方など）の接触は避けることを心がけ、対人距離を保つ。

【入浴について】

- ・脱衣場、浴室内では会話を控え、対人距離を保つ。
- ・風呂桶など、浴室で共有する物品は使用後に流水で水洗いする。

【食事について】

- ・食堂に入場する際には、手洗い又は手指消毒を徹底する。
- ・食堂の利用の際は、席の間隔に留意すること。（横並び着席の推奨）
- ・食事を開始するまで、マスクを外さない。
- ・食事中は会話を控えめにする。

【施設の利用について】

- ・宿泊室は、できる限り少人数で利用する。
- ・家族等同居している人以外との相部屋は、お互いの同意を得る。
- ・大広間や講堂を使用する際は、収容定員に対して、半分程度の参加人数が望ましい。
- ・エレベーターを使用する際は、過密にならないよう乗車人数を考慮するとともに、会話を控える。

○以上の注意点について、参考としたガイドラインなど

- ・天理教ホームページ「本部神殿で参拝する際の基本的なエチケット」
- ・天理市ホームページ
- ・「新型コロナウイルス感染症の予防について（信者詰所における当面の対応）」
立教 183 年 6 月 2 日付 信者部運営課
- ・「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第 1 版）」
2020 年 5 月 14 日付（2020 年 5 月 21 日一部改訂）
- ・「浴場業（公衆浴場）における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」
2020 年 5 月 29 日策定
- ・「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン（第 2 版）」
2020 年 6 月 19 日策定（2020 年 7 月 21 日改定）
- ・「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン（第 2 版）」
2020 年 7 月 8 日付
- ・「旅客船事業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」
2020 年 5 月 14 日策定（2020 年 5 月 21 日一部更新、2020 年 10 月 21 日一部更新）

◆ 「道の学生オンラインの集い」

〈ねらい〉 オンラインによって道に繋がる学生がおちばに心を繋ぎ、世界にいる兄弟姉妹の存在を感じる。そして式典でいただくお話を心に治め、いつかおちばに帰ることを誓い合う場とする。

〈期 日〉 立教 184 年（令和 3 年）3 月 28 日（日）

〈内 容〉 ○10：30～「春まつり」

○11：00～「式典」（約 1 時間）

○式典後～「団体アワー」（教区や直属ごとに行う）

- ・「道の学生オンラインの集い」は、個人での参加（視聴）を基本とします。
- ・感染症の状況によって教区、直属ごとに教務支庁や教会などへ集まる場合は、各自治体のガイドラインや周辺地域にも配慮し、教区長や直属教会長とご相談いただき、感染防止対策を講じた上で実施してください。
- ・「式典」に引き続き、実行委員会が本部神殿で、新型コロナウイルス感染症の終息を願って「お願いづとめ」をつとめます。参加者の皆さまは、それぞれの場所から遥拝してくださるようお願いいたします。
- ・教区や直属ごとに行う「団体アワー」は、式典の振り返りや親睦行事を行っていただきます。「団体アワー」についても Zoom ミーティングなどの利用をご検討ください。ただし、団体により様々な都合があるかと思いますので、「団体アワー」を実施するか否かの判断は、各団体にお任せします。
- ・配信方法や内容の詳細は、今後 TSA website や Web 〈Happist〉 に随時掲載します。

○団体アワー計画書・報告書について

団体アワーを行う場合は、3月15日までに「団体アワー計画書」をご提出ください。なお、団体アワーを行わない場合につきましては、計画書の提出は必要ございません。また、開催されました場合には、4月25日までに「団体アワー報告書」をご提出くださいますようお願いいたします。

○団体アワーを Zoom ミーティングで行うにあたって

▽有料アカウントについて（令和2年12月現在）

Zoom の利用方法は無料アカウントを利用する場合と、有料アカウントを利用する場合に大きく分かります。無料アカウントの場合は連続接続時間が40分までとされており、後述のプログラム例の時間を超えてしまいます。そのため、有料アカウントを取得いただくか、プログラムの途中で休憩を取るなどして一度終了し、再びミーティングを開始しなければなりません。

大変お手数をおかけしますが、Zoom の利用方法についての詳細は公式サイト（<https://zoom.us>）をご覧ください。

▽ミーティングルームについて

参加者がスムーズにミーティングルームへ入室するために、事前に「スケジューリング」機能を利用してミーティングを予約し、URL（またはIDとパスワード）をLINEなどで参加者に周知しておくことが望ましいです。また、参加者にはZoomを利用したことがあるかを事前に確かめ、アプリをインストールしておくようお願いください。特に、高校生は大学生に比べ、Zoomに対して不慣れな場合があります。

▽配信動画（春まつり・式典）の視聴について

「画面共有」機能を使うと、Zoomに接続したまま配信動画を視聴することは可能です。しかし、動画をZoomで共有するとネット環境によってはスムーズに視聴できない可能性があります。そのためZoomを一度退出し、配信動画は各自で視聴すること（またはZoomに接続したまま、各自の端末で配信動画を視聴すること）を推奨します。

○団体アワーを行わない場合について

団体によっては、Zoom ミーティングでの開催が難しい場合など、団体アワーを行わない場合もあるかと思います。その場合はLINEでのグループ通話や一対一の電話、メッセージやメールでのやり取りでも構いませんので、式典の内容を学生と共に振り返っていただくと幸いです。

道の学生オンラインの集い（団体アワーを含む） プログラム例

①Zoom ミーティングを利用する場合（有料アカウントでの利用を推奨）

時刻 (所要時間)	内 容	備 考
事前に参加者をミーティングルームへ招待しておく		
9:50	参加者 Zoom 入室	
10:00 (20分)	開会式 アイスブレイク	<ul style="list-style-type: none"> ・式典の中で大切だと思う内容をメモしながら視聴するように伝える ・アイスブレイク例を参照
各自で動画を視聴するため、一度 Zoom から退室する（またはミュートにしておく）		
10:30 (90分)	春まつり及び式典	<ul style="list-style-type: none"> ・各自で動画を視聴する
視聴後、各自で遥拝（新型コロナウイルス感染症終息のお願い）、昼食		
13:00	参加者 Zoom 入室	
13:10 (30分)	式典振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・式典の中で大切だと思った内容を発表する ・お話の中で印象に残った部分を発表する 等
13:40 (10分)	感話	<p>【テーマ】「おぢばの尊さ」、 「おぢばがえりの有難さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生スタッフや参加者による感話（5～10分）を行う。（1か月前など、事前に声をかけておく） ・感話を行わない場合は、テーマについて話し合うまたは、学担からテーマに沿った話をする。
13:50 (30分)	親睦行事	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション例を参照
14:20 (10分)	閉会式	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の学生会活動の紹介などを行う

▽アイスブレイク例

- ・心理テスト
- ・あぶりカルビゲーム
- ・みんなでエクササイズ
- ・絵しりとり

▽親睦行事（レクリエーション）例 ※「☆」はルール説明を記載しています。（P9.10）

- ☆ジェスチャーゲーム
- ☆家にあるものしりとり
- ☆30秒お絵かき
- ☆ワードウルフ
- ☆「はあ」っていうゲーム
- ・人狼ゲーム
- ・絵しりとり

②会場（教務支庁や教会）に集まる場合

※P3.4「○信者詰所に滞在する際には」を参考に、各自治体が示すガイドラインに従って会場にお集まりください。

時刻 (所要時間)	内 容	備 考
9:30	参加者集合	・検温、体調チェック、アルコール消毒 等
10:00 (20分)	開会式 アイスブレイク	・式典の中で大切だと思う内容をメモしながら視聴するように伝える ・アイスブレイク例を参照
10:30 (90分)	春まつり及び式典 遥拝	・各動画を視聴する ・新型コロナウイルス感染症終息のお願い
12:00 (30分)	昼食	・お弁当やおにぎりなど、個別包装されているもの
12:30 (30分)	式典振り返り	・式典の中で大切だと思った内容を発表する ・お話の中で印象に残った部分を発表する 等
13:00 (10分)	感話	【テーマ】「おちばの尊さ」、 「おちばがえりの有難さ」 ・学生スタッフや参加者による感話（5～10分）を行う。（1か月前など、事前に声をかけておく） ・感話を行わない場合は、テーマについて話し合うまたは、学担からテーマに沿った話をする。
13:10 (30分)	親睦行事	・レクリエーション例を参照
13:40 (10分)	閉会式	・今後の学生会活動の紹介などを行う

▽親睦行事（接触のないレクリエーション）例

※「☆」はルール説明を記載しています。（P9.10）

☆ジェスチャーゲーム

・人狼ゲーム

☆ワードウルフ

・ウインクキラ

☆「はあ」っていうゲーム

・ビンゴゲーム

☆「はあ」っていうゲーム

・実演する1人（出題者）が言った「はあ」が、どんな時の「はあ」かを、その他の人が回答するゲーム。

～進め方～

① 出題者を1人決める。

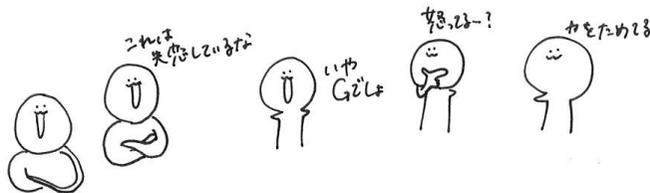
② 学担側が用意したお題を全員に見せる。

(例) A: なんで?の「はあ」 E: 怒りの「はあ」
B: 力をためる「はあ」 F: とぼけの「はあ」
C: ぼうぜんの「はあ」 G: おどろきの「はあ」
D: 感心の「はあ」 H: 失恋の「はあ」

③ 出題者が お題のどれか1つのシチュエーションの「はあ」を選び、実演する。
※この時、表情と声だけで演じる。身振りとしてはいけない。



④ 出題者がどのシチュエーションの「はあ」を演じたのかを出題者以外が当てる。



「〇〇の時のきゅんです」「〇〇の時の寝顔」「〇〇の時のウインク」「〇〇な時の半沢直樹」
など、テーマを変えても盛り上がります♪